

女性協 拡大常任委員会開催 活発な意見交換行なう

3月10日・東京



女性協議会



各地連の報告に耳をかたむける参加者

女性協議会の各地連代表が集まる女性協拡大常任委員会が3月10日、東京都内で行われ、活発な意見交換がなされました。以下は各地連の報告です。(なお、

関東地連の報告は次号に掲載予定です)

◆北海道地連

札幌テレビでは、子どものいるアナウンサーがいま

せん。(全員移動になったため)また、若手

社員が辞めていま

◆東北地連

社員のアナウン

サーの採用が少な

くなっています。

また、女性の

数が少ないために

年代に開きがあり

ます。それから、

分煙問題が進んで

いません。

◆北信越地連

各単組で次々に

●女性協
URL
<http://www.minpororen.jp/women/index.html>

人が辞めていきます。働く環境の悪化が原因でしょうか。一方、福井放送では、初の産休取得者が二人出ました。

◆東海地連

静岡朝日テレビでは現場

のスタッフが疲弊しており、年末闘争では賃金面では

なく待遇改善を一番の要求項目に掲げました。

◆近畿地連

制度は進んでいます、

女性社員の数が少ないで

す。また、構内労働者との

格差の是正が課題。偽装請

負の問題が論点になっています。

◆中四国地連

旧姓使用が認められてい

ないところがあります。ま

た、プロデューサー以外の番組制作業務全般を外注する傾向が強まっており、ノウハウが引き継がれないなどの問題があります。

◆九州地連

各局で女性の仮眠スペースがきちんと確保されていません。産休を有給化して

いない単組があり、地連でバックアップしています。

◆東京支部連

女性の半分以上が派遣で、偽装請負やセクハラ・

パワハラなどの問題を抱えていますが、雇用がかかっ

ているためなかなか声が挙

げられません。